

先週や先々週、各学年で遠足に行ってきましたね。以前、ルールとマナーのちがいについてお話をしました。電車や道路の歩き方について、マナーはどうだったでしょうか？

きっちりできていたよ、と褒められた学年もあれば、今回は少しできてなかつたので、次がんばろうねと言われた学年など、さまざまだったと思います。先生はいろいろあって良いと思います。失敗をした時に、その失敗を次にどう生かしていくかが大切だと思います。

1学期に5年生と6年生がすくすくウォッチというテストとアンケートを行いました。ホームページにものっているので、また見てくださいね。HPには載せていませんが、その中のアンケートに「あなたの学級は、授業中まちがっても笑われない。」という項目がありました。60%くらいの人は「笑われない」と回答していますが、残りの40%くらいの人は「笑われる」もしくは「笑われるかもしれない」と回答しています。この数は少ないとはいえませんね。そして、この結果は5, 6年生に限ったことではなく、どの学年にもあてはまるのではないかと思います。

授業中に答える時に間違っても大丈夫という雰囲気をつくるのは、先生も含めて、全員だと思います。間違いや失敗をしても大丈夫とい

う安心感が大切です。

電気などを発明したトーマス・エジソンは数々の名言を残しています。そのなかに

「私は失敗したことがない。ただ、1万通りの、うまく行かない方法を見つけただけだ。」や

「失敗したわけではない。それを誤りだと言ってはいけない。勉強したのだと言いたまえ。」

という言葉などがありました。この言葉が意味するように、授業中の間違った答えは、みんなの学びにもつながっていきます。ぜひ、授業中は失敗を恐れずに、どんどん間違っていきましょう。（ただし、ふざけるのはいけませんよ。）。クラスの中で、誰もが安心して間違ったり、失敗したりすることができる雰囲気をみんなでつくっていってくればうれしいです。どの学年も雰囲気づくり、よろしくお願ひします。

10月に入っても暑い日が続いていました。週末から暑さが和らぎ、いつもの年のように涼しくなってきました。季節の変わり目は体調をくずしやすくなります。その日の気温や体調の状態を確認しながら、服装を考えるようにならう。